

# 地域で子どもの見守り

## 見守りとうど衆全体研修会内容

3月10日(金)、飯山市総合福祉センターを会場に「見守りとうど衆全体研修会」が開催されました。これまで高齢者中心だった見守り活動を子どもへも向けようと、テーマを「地域における虐待防止活動を考える」に設定し、講師を長野県中央児童相談所のケースワーカー清水厚子先生にお願いし講演会を開催しました。

### 講演内容

#### ●児童虐待とは

虐待の定義はあくまで子ども側の定義であり、親の意図とは無関係。その子が嫌いだから、憎いから、意図的にするから、虐待というのではなく、親はいくら一生懸命であっても、その子をかわいい思っている、子ども側にとって有害な行為であれば虐待です。

#### ●子どもとの良い関係をつくる方法

- 1 子どもを尊重する  
人は自分が尊重されることで、はじめて人を尊重することができるようになる。
- 2 子どもを信頼する  
自分の内在している力を信頼され続けることで、自分がかけがえのない存在である事を知る。
- 3 比較しない  
子どもは、親から他と比較されることで深く傷つく。
- 4 親から認められ、ほめられることで自信をつける  
①誰かとの比較でほめない。  
②結果ではなくプロセスをほめる。  
③行動をほめる。  
④ほめる側の気持ちを伝える。  
⑤ 気持ちの表現をすす

める。健康な心を維持するための感情表現の秘訣は、言葉での素直な表現で、相手の気持ちを認め、自分の気持ちを言葉で表現できるように手助けする。

- 6 子どもと今を楽しむ  
苦しい時、さびしい時、踏ん張らなければならぬ時、揺れる心のバランスを支えてくれるのは、子どもの頃に味わった親との心地よい時間と空間の体験である。
- 7 家庭で大切なこと  
家族全員が何でも話し合えるよう、意志や気持ちの交流が活発にできるような雰囲気づくり。
- 8 愛を伝える  
愛を素直に表現する最も便利な言葉は「ありがとう」です。  
「生まれてきてくれてありがとう」「私の子どもでありがとう」

#### ●地域へ期待すること

児童や父母への見守り活動をしてほしい。いつもと違う気づきがある。

# 歌

皆様の歌をお寄せください

常盤 金井幸子  
春雨にきえゆく雪の合間より  
かれんに咲きしすみれ草かな  
南町 内堀 清  
漬け菜煮る香り食欲さそう春  
春の声雪中の田に「セギ」が空け  
飯山 石澤タツエ  
雨あがり野山の緑も動き出す  
雪どけの水にゆれてるねこやなぎ  
いづこから春のおどろけ雪を見る  
おいしいねぎをほって食いたい  
瑞穂 石川たけ子  
飯山 宮本清子  
春の朝思いがけずに雪を見る  
春の雪とけていずこへいくのやら

2つ3つ重なったら、声かけをする。「元気でやってる?」「困ってることない?」「がんばってるね」など、励ましやねぎらいの言葉をかけてください。

## ありがとうございます 今月の寄付と訪問 3月分

- ★善意銀行  
飯山小学校5学年様 1万円
- ★城山児童館・上町児童センター  
飯山 素語りの会様  
お話の出演  
★戸狩児童センター  
市子どもサポートホーム様  
お菓子作り交流  
★木島児童館  
食の風土記 坂原シモ様、農業委員 小野沢さつき様、小林睦子様  
★パーティー寿司の作り方指導  
★デイサービスセンター常盤  
戸狩小学校様 交流  
東京福祉大学 佐々木恵様  
介助の手伝い  
常盤 宮下美奈子様  
交流(話し相手)  
★デイサービスセンターゆきつばき  
あけぼの会様 手芸  
農林高校生徒様 合唱  
★共同作業センター「すばる」  
飯山 井上崇子様  
作業活動援助
- ★ケアセンター湯の入  
幸年教室  
外様地区民協様、瑞穂地区民協様、常盤地区民協様、秋津地区民協様、木島地区民協様、富倉地区民協様、飯山地区民協様  
予防教室 誕生会発表  
湯の入荘踊り同好会様  
誕生日発表  
飯山町民謡を楽しむ会様  
踊り発表  
雪椿ハーモニカクラブ様  
ハーモニカ演奏  
こはる日の会様 語り発表  
★常岩の里ながみね  
活動支援ボランティアアマリークソフト様、ピータークソフト様、渡辺博様  
散髪ボランティア  
飯山 倉井新一様、長谷川弘昭様、加藤昭雄様、小出則之様 常盤 小林求様  
★飯山学園  
クリフト様ご夫妻  
英会話指導  
飯山 常田健様  
学習指導

# 伝言板

## 参加者募集中!

### ふるさとの山を歩く会

あなたも「シニアのふるさとトレッキング」の仲間になりませんか?

さわやかな緑、山の巨木、そして植物等に巡り会ったり、趣味の語らいがあったり、自由に学び合うシニアの仲間の山歩きです。幼い頃から眺めていたふるさとの山、若い頃登った野山など北信濃の山をゆっくり楽しみながら歩きませんか。

○目的 健康でさわやかに暮らしましょう。

○対象 シニアの皆さんを中心に歩ける人ならどなたでも参加できます。

○行き先 1回目 5月13日(土) 斑尾山から大明神岳へ(往復)  
2回目 6月10日(土) 小菅神社・小菅山ブナ山麓一展望所ハイキングコース

○申込み方法  
ハガキに、住所・氏名・生年月日・電話番号を記入のうえ申し込んでください。

○申込み先  
飯山市大字飯山812の1  
飯山市社会福祉協議会(小沢)まで

○申込み締切り 4月28日(金)  
○費用 800円  
(保険料・通信連絡費他)

## 杜協人事

お世話になりました  
退職者(3月31日付)  
常務理事兼事務局長 町井和夫  
団体育成係長 鈴木弘志  
上町児童センター厚生員 畔上 瞳  
老人福祉センター湯の入荘所長補佐 大平仁子  
南部在宅介護支援センター 生方貴子  
デイサービスセンター 鈴木健二  
ヘルパーステーション 小川康子  
よろしくお願ひします  
転入者(4月1日付)  
常務理事兼事務局長 武田 誠

## 湯の入荘からのお知らせ

5月3日、6日は一般開放日です。大勢のご来館をお待ちしています。